

# 「ゆうゆう北久里浜だより」



カボチャ

ハロウィンと言えば「かぼちゃ」ですが、実は、正式には「カブ」を使うのだそうです。ハロウィンは古代ケルト人の「万聖節」という宗教的な行事が発祥とされています。

ケルト人にとって10月31日は一年の終わりの日であり、秋の収穫祭の日であり、祖先の霊と悪霊がやってくる日でした。この悪霊を払う為に、魔除けとして使われたのが「カブ」です。ケルト人はハロウィンの日には「カブ」をくり抜いて焚き火を焚いたり、仮面を作ったりして悪霊から身を守っていたそうです。現在でもアイルランドやスコットランドでは「カブ」を使ってランタンを作っています。

それからハロウィンがアメリカに伝わると、「カブ」は「かぼちゃ」へと成り代わりました。理由はアメリカでは「カブ」の生産量が少なく、「かぼちゃ」が多く収穫されていたから。そしてこれが全世界へと広がり、「ハロウィン＝かぼちゃ」が定着したわけです。

## ハロウィン



ハロウィンは例年のように集まって賑やかにはできませんでしたが、トリックorトリートでちょっとしたおかしをもらったり、南瓜のプリンで楽しく過ごして頂きました。

## ゆうゆう喫茶



かわいいロールケーキや普段のプリンも少しおしゃれにして召し上がっていただきました。

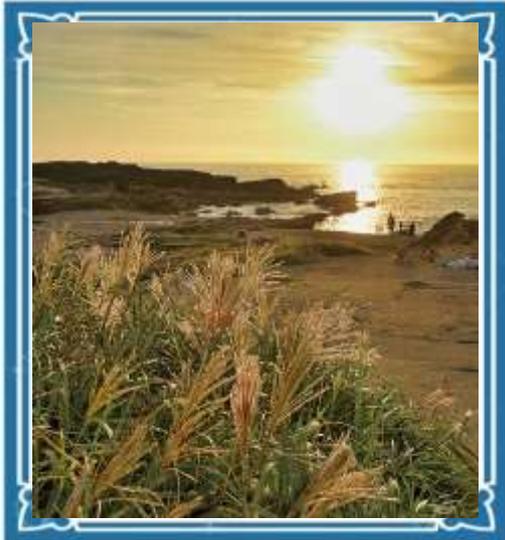
## 日常生活



10月の誕生日の方をお祝いしての誕生日会や、釜めしを取り寄せてのランチなどのレクリエーションで楽しんだり、生花の写生を楽しむ方もいます。

## 名所紹介

### 城ヶ島すすき



島に自生する八丈ススキの見ごろに合わせて毎年「城ヶ島すすきまつり」が城ヶ島第2駐車場イベント広場で催されます。「みさき白秋まつり」の一環で、三崎白秋会と三浦市観光協会城ヶ島地区の主催。八丈ススキは、一般的な種に比べて茎や葉が太く、背丈が高いのが特徴。三崎に逗留した詩人の北原白秋もススキをモチーフにした詩を数多く残しています。

## お知らせ

### ◆ 11月アクティビティ予定

- ・みんなの日曜日
- ・ナーシング体操
- ・フロアレク
- ・アロママッサージ

### すすき

古くからすすきは神様の依り代と考えられていました。茎内部が空洞のため、神様の宿り場になると信じられていたのです。また、すすきの鋭い切り口は、魔除けになるとも考えられました。そのため、お月見のすすきには悪霊や災いなどから収穫物を守り、翌年の豊作を願う意味が込められています。地域によってはお月見に飾ったすすきは捨てず、庭や水田に立てたり、軒先に吊ったりして、災いから田や家を守る風習が今でも残っています。



## ナーシングホーム 北久里浜

〒239-0807

横須賀市根岸町3-2-14

電話 046-838-5778